

はげましTIMES

事務局便り第30号



☆第4回コーディネーター研修会☆

2月13日、今年度最後のコーディネーター研修会が行われました。行政や法人事務局からの連絡の後、各校からの事業報告がありました。今年度は新たに北方学園で小学校5、6年生の算数支援、旭中学校で1、2年生の英語支援、岡富中学校で2年生の数学支援が始まり、年々発展、充実してきているはげまし隊です。課題は「隊員さんを増やすこと。」ということで、3月14日には新規入隊希望者対象の授業参観及び説明会が西階中学校で開かれます。多くの方の参加が望まれるところです。



☆はげまし隊講演会 『はげまし隊の未来を思う』☆



2月21日、はげまし隊講演会が開催され、桑畑弘事務局長が「はげまし隊の未来を思う～幸せを感じる日々のために～」と題して講演しました。今回は、はげまし隊員をはじめ、当法人の理事、会員、学校、行政関係、各方面から100名程の参加がありました。

講演では、はげまし隊創設から今までの歴史、はげまし隊の現状やその意義、そしてこれからの話があり、最後は日頃この活動を支えてくださる方々への感謝の言葉で結ばれました。

はげまし隊導入の目的

地域人財の活用
学校教育の充実
個に応じた教育

はげまし隊の基本姿勢

みまもり
よりそい
はげまし

はげまし隊の原則

教師の役目はしない
守秘義務を守る
教師批判は校長に

支援の原則

無理せずにコツコツと
教えない、気付かせる
昔の学びを使わない

教師の動き

授業の責任者は教師である
教師のやり方で授業は進む
はげまし隊活用は教師による
積極的な活用が欲しい

隊員の動き

教師の依頼によって
活動する
教師の影武者に徹する

成果（子どもの成長）

嫌いから好きへ
落ち着いた授業態度
充実した学び
交流の発生
感謝の心の熟成

成果（隊員の喜び）

役立ち感を感じる生活
充実した生活
生きがいのある生活

これから

創意工夫によって充実したい
相互理解を深めたい
交流を深めたい
隊員確保は重要

ありがとうは心を繋ぐ

ありがとうと言う、言ってもらう
そのとき 幸せに気づく